

## 道場からの便り「道場紹介」(8)・・・不二剣道錬成館(佐世保市)

### 道場紹介(不二剣道錬成館)

#### 1. 創立

1975年(昭和51年)「文武不岐」を唱える剣道の道場「不二剣道錬成館」が産声をあげ、令和3年には創立46年を迎えました。佐世保市八幡町(佐世保北高グラウンド前)に故池田一先生(剣道範士八段)と故中間長行先生(剣道教士七段)によって青少年健全育成を目的に創立しました。

#### 2. 印象に残るエピソード

- 1) 第1回宮本武蔵顕彰全国大会優勝、大麻旗少年剣道大会優勝、全日本道場連盟少年剣道大会上位進出など長崎県内外の大会に出場し、優秀な成績を収めました。最近では全日本道場連盟少年剣道大会長崎県予選小学生団体、個人優勝などの戦績を記録しました。
- 2) 全国大会個人で活躍した山本健太、藤山光治、鎌田将史、副島大樹、北浦裕介などがある。また、全日本剣道選手権出場者には藤山光治、北浦裕介などがある。

#### 3. 指導方針、道場訓ほか

##### 1) 指導方針

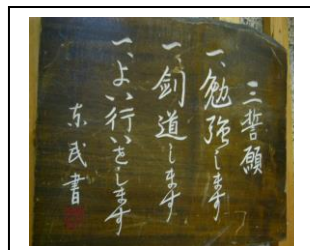
①礼儀(道場内外を問わず)を重んじ、正しい着装。②基本動作は忠実に、③集中力の維持と素早く出せる技の研鑽

##### 2) 三誓願

①勉強します。②剣道します。③よい行いをします。

##### 3) 道場旗「明鏡止水」

研ぎすました鏡の如く、また、静止清澄の水の如く澄み切って、どんな小さなものをも心に写す心境のこと。剣道では相手の動きをこの浄玻璃(ぎやまん)に写して直ちに対応しなければなりません。心にさざ波が立てば相手の動きをとらえることはできません。したがって剣道ではこの清澄の心境を「明鏡止水」と称して尊んでいます。



#### 4. 道場の特色

師範の馬場修先生(剣道教士七段)を中心に、多数の先生方が指導にあたり、基本稽古を中心に切り返しやかかり稽古に多くの時間をかけています。さらに初心者から中学生まで熱心な指導が行われています。長崎県内外の大会に積極的に出場し、優秀な成績を収めています。

#### 5. 指導者、保護者会等(令和3年度)

- (1) 指導者 師範;馬場修(剣道教士七段)、小野章、高木志伸
- (2) 補助指導者 三宅泰志、吉田祐朗、馬場憲志郎
- (3) 育成会 会長:三宅泰志
- (4) 連絡先 馬場修:〒857-0028 佐世保市八幡町 5-31 電話&FAX 0956-23-2422



#### 6. 稽古日時、場所

佐世保市八幡町 5-31 不二剣道錬成館道場:火・木曜日 17~19時、土曜日 16~18時、初心者から中学生を対象

創立45周年記念大会集合写真	記念大会小学生低学年の部	コロナ禍のなかでも初心者は元気です。
記念大会 風船割でも真剣!!	道場はアポロンの坂(佐世保北高校の前)	長崎県道場連盟少年剣道大会 小学生優勝